

「うたごえ祭典 in 愛知」受賞後の初練習 元気の歌声でレッスン！

11月29日

□11月29日(日)14:00より定例レッスンが行われました。奥村さんの体操と富樫さんのヴォイストレーニングのあと、第10回コンサートの曲目の「アンケート結果」から、「まだよく歌えない曲・よく覚えていない曲ワースト5」として、本並先生の指揮で「山賊ギャロップ」「淀川三十石舟唄」を、伊藤さんの指揮で「ゆらゆら春」を、休憩をはさんで本並さんの指揮で「美しく碧きドナウ」と最後に「我愛你」を練習しました。ピアノ伴奏は森二三さん。参加者は全30名でした。

愛知祭典での銅賞受賞や上町中学の生徒たちの感想文等に元気をもった団員は明るい声で元気いっぱい！集中して各曲を完成に近い段階？まで合唱しました。



富樫ヴォイストレーニング（ピアノと身体・お腹・奥口蓋を使った発声法を学びました。）

・声を出している間は、腹で支えて緩めない。「ドミソミド」でも「ドミソ」と上がる時は声がしっかり出るが、「ミド」と下がる音はしっかりおなかで支えて出さないと、必ず下がった音になる。腹筋が大事。

・「ドレミファソファミレド」を「なあなあなあなあ」で出す。

テンポ遅れる！遅れるのは自分の声を聴こうとする、ピアノを聴いてから歌おうとする、ピアノと同時に、ピアノを引っ張るくらいのきもちで遅れないで、喉だけで歌うと遅れる、身体を使っておなかの周りを使って、おなかで支えて。

・「なみなみなみなみなー」（「ドレミファソファミレド」）を身体を使って遅れないで、

民謡「日本民謡斎太郎節」の「まつしまあのさあ ずいがんじいほどーのー」の「ああそれぞれ！」が喉だけで歌うと言えない！遅れてしまう。おなかを使って「ああそれぞれ！」と言えるよう！

- ・「みなみなみなみなみー」（「ドレミファソファミレド」）を身体を使って遅れないで、
- ・「やーまーやーまーやー」（「ドミソミドー」）で：最後まで弱くしない、下がる音もしっかりとおなかで支えて。当てる場所は・焦点は一点、横に広がらないで。
- ・「や！は！は！は！は！はー」（「ドミソミドー」）とスタッカートを使って。
以上を半音ずつ上げて続ける。
- ・「のあのあのあー」（「ソファミレドー」）で半音ずつ下げて続ける。

（一口レッスンメモ）

「山賊のギャロップ」：「ワースト5の第1位」（「10コンサートアンケート」より）

「山賊のギャロップは10回コンサートの「第2部」のトップの曲：ウイーンの音楽の雰囲気にならず慣れること！「ドナウ」とともに「ウイーンの声で！ファンファーレ！！と思って！」元気よく明るい声で華やかに！！歯切れよく、遅れないで、前へ前へ！

1番：「おれはさんぞく」から「えものもとめのやまかけめぐる ラララ」まで

- ・あとから追いかけるパート（バスI・II）は遅れないように！
- インテンポで、速く、全部にわたって今日の発声練習のとおりので、縦に開けて、
- ・「さんぞく」を「山賊」に聞こえるように、「sa」をはっきり言う。
 - ・「おれは」「さんぞく」声の出し方！を大人の声で！「やまの」「おうさま」後ろのパート遅れるな！前のめりに歌ってほしい！

「かねも子どもよー」から「なかにはきれいなむすめー」まで

声合わせて、各パート音程しっかり、リズムよく遅れるな！ sf のついている言葉を強調して、そのあとに続くコトバ（音）はやや抑え気味に歌うと楽に声が出せる！

「(上) それからというものは しごともわすれはてて さんぞくと一いえーども
(下) それかーらーと一いうものは しごともわすれはてて といえーども

(上) こいに落ちましたー むすめさんは一すーきをみてにげちゃった

(下) こいに落ちましたー けれども むすめさんは一すきをみてにげちゃった

(上) ゆめさめた さんぞーくーは ふたーたびーやまへー

(下) さんーぞーくーは ふたーたびーやまへー

・「それからというものは」から少し遅くする（メーノ・モツソ *meno mosso*: その位置からすぐに今までより遅く）

・主旋律は *mp* 合いの手は *p* で

下パート：*mp* で入って、

上パート：*p* で入る。「さんぞくといえども」で *mf*

下パート：「けれども むすめさんは」で *mp* 「さんぞくはふたたびやまへー」で *mf*

上パート：「むすめさんはすきをみて」 *p* で、

「ゆめさめた さんぞくは」でmf、「ふたたびやまへ」mf

2番「おれはさんぞく」から「だけどちよっぴり おんなにやーよわい ラララ」まで
「おさけをのめや- ようきにのめやー」から「ピストル片手にもって おれたちやようきなさんぞく
ー」まで

遅れないで！詞しっかり覚えて！（間違えていたり、覚えていなければどうしても遅れる）リズムに乗ること、テンポよく勝負どころ！

「ららららー」の発音：全部切るときお腹で、口で一つ一つ開けないで（遅れる）、軽快に！

「ばばんばんーおいらはさんぞくだー」の「おいら」の入り方半拍早い人がいる。

指揮をよく見て合わせて！

（一口レッスンメモ）

「淀川三十石舟唄」：「ワースト5の第4位」（「10コンサートアンケート」より）

（この男声合唱の編曲は千原英喜さんです。現代曲にして不協和音がたくさん出てきます。男声はまだ簡単なほうです。混声バージョンはもっとむづかしくなっています。頑張っテリズムとハーモニーを合わせて歯切れのよい、美しい「淀川三十石舟唄」を響かせましょう！（指揮者）

「ふしみくだーれーばはあなあーあ」：「くだればー」のところを「くだーれーばはあナー」とアクセント付けて歌う。

「ここはーひらかたナーかぎーやーまーえーヨ」の「ここは」「ひらかた ナー」はシンコペーションつけて「かぎーや」は「ぎー」は長めに、「かぎやー」アクセントしっかりつけて！

「アレサヨオーオーーエ（8部休符）アレサヨーホーオーーエー」：

音・テンポ・リズム合わせて！「エー」の音汚い！合わせて！各パート音程正しく、パートしっかり合わせて！ハーモニー・個々のパートの音が響くことがこの場合非常に大事！男声合唱の魅力・聴かせどころ！

④ 46小節「ヤーレーー」：声を詰めないで、おなかで支えて！（口はアクビ状で開けて）勢いででなく、後ろに引っ張って、アクビの口で「ヤー」も声を合わせて！民謡のハーモニー！トップテナーはのど声無し！の口で「ヤー」

47小節「エエエエーエエささあああーあああああーエエーエエエエー」まで

51小節 rit. 51小節の「エエー」からリテヌート・フェルマータ・dim、バスの「エエエエーエー」も rit で、それぞれの持ち分でしっかり歌って合わせよう！

⑤ 「淀のうーわーてのーナー せんりょーうーのーまーつーよお」

テンポ確保して、指揮よく見て、バス「せんりょうオーオー」しかり伸ばして！合わせよう。

さいごの「サーアアアア」ふくらませて、最後合わせる！ハーモニー良し！で終わりたい。

(運営委員会報告・連絡事項等)

1. 名古屋祭典の合唱発表会の感想を出し合いました。

今回は競合する「三多摩」「埼玉」「絹の道」「名古屋」の人たちは声楽的に見てうまいメンバーが多勢いて、みんな若い。ソプラノは若くて完璧！ピッチ揃っている！そのような中で昴はどう勝負するか？音楽は音だけではない、ハートだ！男声らしい声量と迫力でうたおう！音では負けるが・・・それが一定の成果として出たのでは・・・昴のメンバーはよく歌った。去年の銀賞に続いて、去年より値打ちがある銅賞ではないか。人数的にはもう少し参加してほしかったが・・・(指揮者および団長等より)

2. 立川事務局長より、今回、三多摩青年合唱団が歌った永瀬清子さんの作詞曲「八月のねがい」「起てよお前は」の2曲について、若園さん(T1)からその詩を出展とともに資料として配布されたことのご案内がありました。永瀬清子さんは、昴が昨年受賞し、10回コンサート曲でもある「降りつむ」の作詞家です。

3. 12月13日(日)「うた新まつり」のチケット配布にご協力ください！

参加者の数は目標から見て非常に少ない状況です。団員一人2枚お願いします。企画は多彩で、出演者は魅力のある方がたでいっぱいです。桂春団治さんと池辺晋一郎氏の対談(春団治師匠は桂米朝さんの息子さん・“難波のモーツァルト”オペラに詳しい!)また豊中混声合唱団・在阪の大学合唱団・ぞうれっしゃ・池辺晋一郎と歌う合唱団が「地球の9条・南極賛歌、奪われし初恋、アメージンググレース」ETC

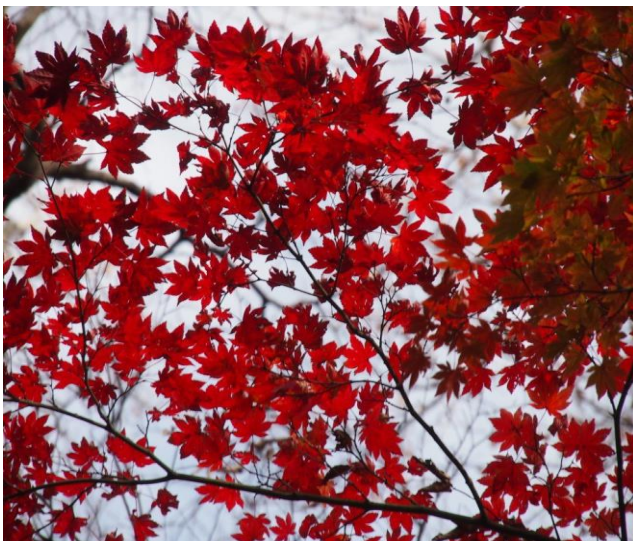
4. 「橋本邦久さんを偲ぶ会」12月6日(日) 13:30~ グリーン会館2F 会費1,000円

演奏曲目:「労働者はいいぞ」「白樺」「春を待つ」「昴」20分 赤シャツ・9条バッチ・黒ズボン
昴参加予定27名(11月29日現在)、担当:岡邑・千秋まで

5. 「15歳の夏」上映のご案内:12月18日(金)ドーンセンターにて

6. 「上町中学の昴コンサートアンケート」

中学生の感動の記録を部内資料として作成しました。
ご一読ください。



山本 力さん写真ギャラリー

おはようございます。

「銅賞」受賞の連絡、ありがとうございました。
うれしいです。

写真は楓の紅葉。昴の赤シャツみたいでしょう！

山本 力